

学校教育目標	はばたけ都田の子 ～元気・勇気・本気～ ○学ぶ楽しさを知り、共に高めあう子を育てます。(知) ○自分も友だちも大好きな、あたたかい子を育てます。(徳)(公)(開) ○心と体を鍛え、健やかな子を育てます。(体)				
	創立 127 周年 児童生徒数: 501 人	学校長 今村 行道 主な関係校: 都田中学校	副校長 千葉 寛興	2 学期制	一般学級: 14 個別支援学級: 7

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	都田中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈自分づくりに関する能力〉 〈持続可能な社会の創造に貢献する力〉	都田中学校 都田小学校 都田西小学校 折本小学校	○思いやりと自信をもって未来を切り拓く子ども ○学び合い、心身ともに、健やかに生活できる子ども ・「思考力・判断力・表現力」の育成を授業研のテーマとして設定し、カリキュラム・マネジメントを通してテーマを意識した授業を展開する。 ・ユニバーサルデザインの教室環境づくり、授業づくりを推進する。 ・中学校ブロックの教務主任会や専任会などで得た情報を基に、小中連携、小小連携を強化し、授業参観、音楽会参加、部活動体験等、児童・生徒の交流を充実させる。

中期取組目標	子どもの元気・勇気・本気を生み出すカリキュラム・マネジメントの推進 ○知的好奇心をもって思いや考えを表現し、学び続ける子どもを育てながら、質の高い学びを目指します。 ○他者への思いやりをもち、互いの個性を認め合える子どもを育てます。 ○GIGA端末をツールとして活用しながら、協働的に学ぶ子どもを育てます。 ○感染症対策を講じながら行事等の見直しを行い、地域との新たなつながりを模索します。 ○PDCAサイクルを生かしてカリキュラムを改善し、職員の働き方を考えながら、持続可能な学校づくりを進めます。
--------	---

重点取組分野		具体的取組
知	思考力育成	①子どもが「本気」で思考する場面に焦点を当てた校内授業研究を学年一回行い、子どもが学ぶ楽しさを実感できるような手立てを考える。②「つながる学び」を意識した単元構成を考え、思いを表現できる機会をつくる。③研究テーマに沿った専門的な指導を仰ぐ機会を複数回設定し、指導力の向上を目指す。
担当	思考力育成P	
徳	人権教育	①横浜プログラムを活用し、正しいことを正しいといえる「勇気」をもって行動できる児童の育成を図る。②道徳的心情を養い、他者のよさ、個性を認め合える授業を行う。③「ありがとう」を伝える大切さ、相手の目を見てあいさつする大切さを伝えるとともに、たて割り活動を中心とした異学年交流やあいさつ運動を実施していく。
担当	人権特別支援教育T	
体	健康教育	①感染症対策・熱中症対策を行いながら、子どもが自分に合った「元気」を引き出す取組を実施する。②なわとび運動を継続し、なわとび週間や大会を通して体力向上を目指す。③食育を含めた「基本的な生活リズム」の重要性について、保健だよりや懇談会等を活用し、子ども・保護者への周知を図る。
担当	体力・健康・安全教育T	
公 開	地域学校 協働活動	①学校運営協議会への積極的な職員参加と、学校評価を基にした内容の充実を図る。②変化する社会情勢や本校の子どもの思いを基にした、地域との新たなつながり方の模索をしていく。③子どもの社会的な活動への主体的な参加を目指した取組について内容を精選していく。
担当	教務会	
いじめへの対応		①子どもと職員が共にいじめ防止に取り組むため、定期的に防止キャンペーンを実施する。②児童支援専任をアドバイザーとした職員の対応力の強化を図るため、様々な研修を実施する。③いじめが起きない人間関係の育成と指導の充実を図るために長期休業明け等、必要に応じて面談を実施する。
担当	心と体育成P	
人材育成・ 組織運営(働き方)		①教材、資料等を整理、活用し、教材研究の効率化を図る。②チームリーダーを中心とした教科分担制を進め、教材研究や授業準備を能率的に行ったり、指導法の学び合いを進めたりする。③新学校だよりの発行、「あゆみ」の見直し等を行い、教職員の働き方改革をさらに進める。
担当	研修T	
児童生徒指導		①学校スタンダードに明記された約束・きまりを見直し、全職員での共通理解を図る。②毎週の打合せを活用して情報を共有し、組織対応の強化を図る。③Y-Pアセスメントを活用し、児童理解、児童指導の充実を図る。
担当	心と体育成P	
特別支援教育		①保護者や関係機関と連携しながら共通理解を図り、個別的教育支援計画をもとに組織的な支援を行う。②講師を招聘した研修や校内研修を適宜行い、特別支援教育への理解力の向上を図る。③誰もが、安心して過ごせる教室整備を目指し、ユニバーサルデザインを取り入れた教室環境づくり、授業づくりをさらに進める。
担当	人権特別支援教育T	
情報教育		①GIGAスタンダードを活用したネットリテラシー指導の充実及び、子どもの学びの保障を行う。②GIGA端末をツールとして活用した授業展開を行い、思いや考えを共有して子どもの思考力を最大限引き出す授業を追求するとともに、学びの本質に迫る手立てとしていく。
担当	研修T	
担当		